

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第 6 回武蔵村山市まちづくり条例市民会議
開 催 日 時	平成 2 1 年 4 月 1 6 日 (木) 午後 7 時 ~ 午後 9 時 1 0 分
開 催 場 所	中部地区会館 4 0 1 大集会室
出 席 者 及び欠席者 (敬称略)	出席者 : (委員) 伊澤秀夫、石塚一夫、石塚典久、内野和枝、内野均、 江淵由美子、加藤欽司、清沢葉子、栗原秀夫、大當耕一、 藤巻清美、松浦笑子、見崎洋一郎、村山英男、森カスミ、 山本成也 (調整役) 福田紀子 欠席者 : (委員) 加園光良、福田幸次、堀井昭二郎、松下文代
議 題	1 会議録の承認について 2 武蔵村山市におけるまちづくりの課題の解決策について 3 会議の日程について 4 その他
結 論	議題 1 について 前回会議録については、「会議録 (案)」のとおり承認する。 議題 2 について 各グループごとに課題の解決策について討議を行った。 議題 3 について 次回市民会議の日程については、平成 2 1 年 5 月 2 7 日 (水) とする。 議題 4 について 案件なし。
審 議 経 過 (: 委員 又は調整役 : 事務局)	1 会議録の承認について 事務局から資料 6 - 1 「会議録 (案)」について説明 説明省略 (特に意見なし) 2 武蔵村山市におけるまちづくりの課題の解決策について 前回に引き続き、本市のまちづくりの課題に対する解決策の検討を 中心に、グループ討議を行っていただく。 従来のグループにおいて抽出した課題を 4 つのジャンル 活性化・交通・モノレール・商店街 緑・自然・公園・農業 やさしいまちづくり・安全・安心 文化・歴史・景観・コミュニティ に再編・集約し、ジャンルごとのグループを新たに設定した。今後、 新たなグループごとに、それぞれのジャンルにおける課題の解決策を 検討していただく。

グループ間で認識が異なる場合もあるのではないか。
意見を整理し、情報を加えながら共有の時間を取りたいと思っている。

途中で別のグループに替われるか。

移動可としたほうがいいのかどうかについては、検討する。

今日の話合いの進め方については、まず、グループごとに重点的な課題として3点ほど挙げていただき、次に、その課題に対してどうなっているのか考え、それから、そのための解決策としてはどんなことができるのか、どんなことが必要なのかの3段階で行っていただく。解決策については、できれば、誰と行うのかも考えていただきたい。

グループ討議

話合いの主な内容について、グループごとに発表をお願いする。

【1グループ】

課題としては、「モノレールの市内延伸」、「道路交通網の整備」、「商店街と工業の活性化」を挙げた。

最終的にどうなっていきたいかについては、「モノレールの市内延伸」については、モノレールの新駅の前にプチ商店街や車を止められるスペースをつくり、メインの駅にはメインの商店街とロータリーをつくるとか、人を集められるような設備をつくってほしい。それに対してやるべきことが、新青梅街道の拡幅、駅周辺の土地の確保、新駅までの交通網の整備、商店街共用の駐車場の整備である。

「道路交通網の整備」については、特にバスについて、利用しやすい路線、料金、ダイヤであるべき。また、伊奈平の工業団地については、ほかの企業を呼べるようにしていかなければならない。それに対しては、区画整理を行って、道路を整備していくことが必要である。

「商工業の活性化」については、工業地と住宅地を区別すべきということと、後継者がいないという問題がある。それに対しては、相続税をなくすことはできないのかという意見が出た。

【2グループ】

重点課題の1つめについては、「狭山丘陵の既存の自然の保全」で、どうなっていきたいかについては、狭山丘陵の歩道の整備、水道道路、残堀川の整備、残堀川を釣りのできる川にするとか、雑木林の手入れがある。また、既存の緑や水辺をつなぐネットワークの形成とか、虫を守る会やカタクリを守る会とタイアップして観光の目玉にすることも考えられる。そして、観光から収入を得て保全に充てるのがいいのではないか。

他の自治体で行っている「元気の里」では、農家が集まって、(産直

品など)大きな売上げを出している。そこには、温泉があったりもする。武蔵村山では、資源があっても、生かされていないのではないかと。

解決策としては、緑・緑地所有のための助成金とか、都による山林の買取りで緑の基金づくりとか、募金を集めて保全することが考えられる。イベント系では、元気の里プロジェクト、観光プロジェクト、イベントづくり。ボランティア系では、里山ガイド、森林ボランティア、維持管理ボランティア、狭山丘陵散歩マップ作成が考えられる。また、水道道路の桜を咲く前に切るのはいかがなものか。

2つめは、「都市農地の保全と活用」で、どうなってほしいのかについては、市内産の農作物は市内で消費するとか、市民が農業の体験をできるようになるとか、食育、ファーマーズマーケットの創出、農産物の加工による雇用機会の創出がある。それには、農業体験のイベントやインターネット販売とともに、市が農地を買い取り、地域の人が農業をできるような施設をつくるのがいいのではないかと。それから、市内の農産物を使っている飲食店の地図もあるといい。

物をつくるというより、ソフト面で農業をやりやすい環境を整備することが大切である。

3つめは、「開発に伴う緑の保全と創出」で、どうなってほしいのかについては、新しい住宅地ができるときには、緑の中の住宅地を形成してほしい。その住宅地の中には、人と人が緑の中に集う拠点を形成する。また、新しい道路は、並木道として創出する。工場や商業施設については、敷地内緑化をする。公園をつくるときには、子どもが安心して遊べる場所を創出する。

解決策については、敷地内の緑化率を定めて、緑の中にある施設にする。住宅地については、最低の敷地面積を設定する。住宅地の中に公園をつくるときには、開発に伴う細かい提供公園をつくらない代わりに、まちづくり協力金として事業者からいただいてプールし、緑の基金を創出し、大きな自然や都市農地の保全に活用する方法もある。あるいは、一宅地の敷地内緑地を決めて、緑を確保する方法もある。また、公園を有料化し、子どもや高齢者の安全を保つために使うことも考えられる。

【3グループ】

課題としては、「道路整備・交通手段」、「建物等のバリアフリー」、「耐震」とした。「耐震」については、公共施設の耐震を急がなければならないが、これに対する解決策は時間の関係で検討できなかった。

「交通手段」としては、障害者が歩ける街にしていくために、デマンドバスを導入し、ワンコインにし、バスを小さくして本数を増やす。バス改善委員会を設けて検討したらいいのではないかと。また、細い道については一方通行の規制をする。歩道と車道を明確にする。音

声信号機をつける。さらに、バリアフリー新法の適用されないケースが多くあるので、市として条例をつくる。障害者を含めたモニターグループをつくるのもいいのではないか。

「建物等のバリアフリー」としては、障害者が一人でも入れる施設をつくっていくために、トイレをバリアフリーにするとか、特別に障害者用とすることもなく階段をスロープにするなど、当事者と話し合っ

って施設を設置していくべきと考える。

【4グループ】

課題としては、「自治会・コミュニティ」自治会をもっと活発にして地域のコミュニティをどうつくっていくか、「住宅・美しい街並み」住みやすい住宅をどうつくっていくか、「歴史的建物の保全」仏閣、芸能を含めた歴史的文化財をどう守っていくかをテーマとした。

「自治会・コミュニティ」の問題は、参加者が少なくなっていることで、理想としては皆が参加できる場になること、地域の助け合いの場になること、意見が反映されまちづくりに参加できるようになることが求められている。それには、まちづくりの問題が提案でき、話し合いができるように変えていく。さらに、自治会が中心となって、まちづくり委員会ができ、行政や専門家が情報提供できればいいと考える。

「住宅」の問題は、ゆったりとした住宅、美しい街並みをつくっていくためには、住宅の中の公園や緑化の規定を見直したり、高さ制限を加えたり、区画整理を行い、開発指導要綱の条例化をしていくべきとの意見が出た。

「歴史的建物の保全」の問題では、歴史的建造物や文化が残っていて、イベントなども行われているところが武蔵村山のいいところであり、これを発展させ、若い人に引き継いでいくことが必要と考える。そのためには、文化財保存のための補助金を増やしたり、市内外へのPRをしていったり、歴史民俗資料館の資料を市民に活用してもらい、市の良さをつかめるようにしたり、昔からの名称を保存したりすることができればいいと考える。

今回は、既にある法律やルールとの関連についての情報共有が十分でないので、次回は情報提供できればと思う。

これから武蔵村山をどうしていくのかということに必要な課題が挙がったと思う。次回も話し合いを続けていく中で、情報提供できることがあれば行いたい。

グループでまとめたものを発展させたり、議論として深まるような情報について考えたい。

	<p>3 会議の日程について 次回は、平成21年5月27日(水)午後7時から開催させていただきます。</p> <p>4 その他 特になし</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---

会議の公開 ・非公開の 別	<input checked="" type="checkbox"/> 公 開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非 公 開 一部公開又は非公開とした理由 ()	傍聴者：0人
---------------------	---	--------

会議録の開 示・非開示 の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開 示 <input type="checkbox"/> 一部開示(根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非 開 示(根拠法令等：)
----------------------	--

庶務担当課	都市整備部都市計画課(内線274)
-------	-------------------